

巻末言「新しい時代の到来」

理事・会長 山崎 哲男

子供の頃、両親はじめ大人たちが「明治は遠くなりにはけり」とよく言っていた気がする。明治生まれの父、大正生まれの母にとっては、そういう感覚だったのだろう。今、昭和・平成・令和と経験してきた昭和生まれの私は子供や孫たちにとってどう映るのだろうか。恐らく「昭和は遠くなりにはけり」と言うことだろう。

国内外とも不確実な時代であるが、戦後 70 有余年が経って、従来の政治・経済の仕組みが制度疲労していると思われる。具体的には技術革新が進む一方、終身雇用・年功序列という日本の雇用システムも崩れてきており、官僚や大企業社員の転職も今や特別のものではなくなってきた。そのような時代になると新卒を一律定期採用し、各社独自の新入社員教育を施すような日本型企业経営が大きく変わってくると思われる。企業にとっても採用した社員が一生自社の為に尽くしてくれるという保証はなく、個人にとっても自分の付加価値を高め、より待遇の良い場を求めて、**jobhopping** することになると思われる。若者にとっては、不確実な将来に不安を抱くであろうが、向上心の強い若者にとっては、未知なる未来はチャレンジャブルでもあると思われる。

従来の起業家は、決して高学歴ではないが野心満々で、体を張って事業を起し成功した人が多いように思われる。一方、最近では経済が低迷している中で、比較的好調だった IT 関連で、高学歴の IT リテラシーの高い若いイノベーターがデジタル技術を駆使しながら、いろいろな分野で起業する傾向がある。中には学生で起業する若者もいる。これらの起業家が将来の日本経済の発展に大いに貢献して行くことを期待したい。YUVEC として資金面の支援は中々難しいと思われるが、長年の知見・経験を活かしこのような若者を何らかの形で、サポートしていく事を検討出来ないものだろうか。



入会のご案内

YUVEC では、横浜国立大学の学部・大学院での自然科学・社会科学・人文科学の幅広いご支援をいただき、地域や産業の活性化を図るべく活動していますが、同窓生諸兄姉や、卒業生以外の方でも、企業でのご実績を社会に還元することをお考えのかたがたの積極的なご参加をお待ちしています。活動に参加し新プロジェクトを立ち上げてみませんか？

【会員の種類と年会費】

会員は次の4種類があります。すべての会員に、ご希望に応じて YUVEC ロゴ入りの名刺を支給いたします。

また、YUVEC 主催の各種イベントの参加費が割引となります。毎月メールニュース配信をするほか、年2回、会報誌「BRIDGE」をお送りいたします。

1. 正会員:個人 10,000 円/一口
2. 法人等団体会員: 50,000 円/一口
3. 賛助会員: 10,000 円/一口
4. サポーター: 5,000 円/一口

【申込方法】

1. 入会およびご寄付については、ホームページ (<https://www.yuvec.org>) からお申し込みいただけるほか、所定の申込用紙にご記入の上、FAX (045-340-3982) にてお送りください。
2. 活動への参加は、yuvec02@ml.ynu.ac.jp 宛てメールでお問い合わせください。

編集後記

EU 離脱で話題になっている英国へ行ってきました。首都ロンドンには、ほぼ完全にキャッシュレス社会に変貌していました。街角の小さなパブ、小型小売店、タクシーの支払いもカードです。タクシーの場合は、GRATUITY (チップ) の YES、NO を選択します。“YES” を選ぶと次に 5/10/15% の三つの選択肢から一つを選ぶ仕組みです。また、ホテルでのカード支払いは、為替レートの選択(その日のレート/現金引き落とし日のレート)がありました。現金を使ったのは、移動遊園地の焼き栗 4 ポンド (600 円) と路上大道芸のチップ 1 ポンド (150 円) だけでした。日本もそんな時代が来るかもしれませんね？

(事務局 太田淑夫)